

セッション S25 耐災害ICT研究協議会
会場：熊本城ホール3F 会議室 C2



2024
10/20
(SUN)
10:30-12:00

【レジリエントICT研究シンポジウム2024】
九州発！

定員：40名
参加無料（先着順）

自然災害の防災・減災から みんなにやさしい復旧まで ～最新の情報通信技術を活用した対策最前線～

主催：耐災害ICT研究協議会

協力：情報通信研究機構、東北大学災害科学国際研究所、東北大学電気通信研究所



奥村 奈津美 (MC) / 防災アナウンサー・環境省アンバサダー
能登半島地震の支援経験も踏まえ、自然災害対策技術・ICTを活用した災害対策を
やさしく解きほぐします。

テーマ1 自然災害対策技術の最前線



西村 竜一 / NICTレジリエントICT研究センター 研究マネージャー
霧島硫黄山での火山監視やインフラサウンド観測網による津波検出についてご紹介
します。

テーマ2 みんなにやさしい ICTを活用した防災・減災・復旧への対応



ゲルスタ ユリア / 東北大学災害科学国際研究所 准教授
ドイツ出身、復興のための地域文化の役割等を研究。多様性に係るこれからの防災・
減災で必要なことをご紹介します。



読谷山 洋司 / 延岡市長
南海トラフ地震等に立ち向かうための、ナブネット・空飛ぶクルマ・デジタル
コックピットといった最先端のプロジェクトを紹介します。